

白老岳急念の撤退

H27.4.5 C L 藤木たか子

美笛峠中笛橋で皆さんと合流した濃霧になっていたが山行中は心配ないだろうと思っていた。

7:20

出発
した
出発
する
時は



出発準備中



いざ出発

元気が
良いで
すね。
始めの
内は曇
ってい
たが間

もなくガスもだんだん濃くなり視界も悪く風も強くなってきた。

出発時からスノーシューグループが先行しスキーグループは少し後からついて行く、雪質は硬くスキーよりスノーシューで歩くのが楽な様に見えた、コンパスはほぼ 150 度方向にするコーステープがたくさんぶら下がっていた、雑木林の中をひたすら進む、少しづつ高度を上げると木々の枝に樹氷の「エビのしっぽ」が付着し湿気が多い風が吹いていた様に思われた。

かなり

風が強く飛ばされそうになって来た。



ここでリーダ会議になり白老岳山頂手前の 890m で撤退する事になった。残念



スキーグループ撤退



強風待機

スノーシューグループ撤退

早めのテントで昼食は楽しいですね
テント撤収後、ミズレになっていた。
P 場 12:10 着。リーダお疲れ様でした。
皆さんと次回の逢うのを楽しみにお別れをした。

スノーシューグループ 9 人

L 藤木(た)・長沼・西田(芳)・西田(昌)
川村(純)・鈴木・山岸・及川・近藤

スキーグループ 9 人

L 藤木(晴)・相馬・永宮・谷・本野・渡
邊・佐藤・笹山・山下

登り 2:05 下り 1:00 トータル 4:45



緩やかな登りが続く

記 永宮